

投資事業評価調書(新規)

部課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 尾崎 幸忠 (藤井 嘉彦)	内線	4459 (4465)
------	-----	---------------------	-------------------------	----	----------------

事業種目	砂防事業	事業名	事業区間	総事業費	1.3 億円
		通常砂防事業 しもじゅく 下宿川		内用地補償費	0.2 億円
所在地			事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
佐用郡佐用町下徳久 しもとくさ			H20	H20	H23
事業目的			事業内容		
土石流対策 ・当溪流は土石流危険溪流に該当し、溪岸の浸食が進んでおり土砂災害の危険性が高まっているため、えん堤工を設置して地域住民の人命、財産、国道179号、(一)吉永下徳久線、町道及び下宿集会所を保全する。			・砂防えん堤工 1基 (H = 8.0m, L = 50.0m) 〔負担割合 国:1/2、県:1/2〕		
評価視点		評価結果の説明			
(1)必要性 安全、安心		<ul style="list-style-type: none"> ・下宿川は土石流危険溪流である。 ・平成16年の台風23号により、溪岸の浸食が進み流域内も広範囲に荒廃し、風倒木被害も発生しているが、砂防設備は未整備である。 ・保全対象は、人家18戸、国道179号(緊急輸送路)、(一)吉永下徳久線、災害時の指定避難所である上津中学校に至る町道徳久14号線(避難路)、下宿集会所などがある。 ・地元の土砂災害に対する認識度が高く、地元佐用町から平成20年度新規着手要望を受けている。 ・平成19年度に土砂災害防止法に基づく基礎調査を実施し、平成20年度には土砂災害警戒区域を指定する予定であり、ソフト面からも土砂災害対策を推進する。 			
(2)有効性・効率性 有効性		<ul style="list-style-type: none"> ・人命・財産(人家18戸)、国道179号(緊急輸送路)、(一)吉永下徳久線、町道(避難路)、下宿集会所を保全し、事業実施による投資効果は大きい。 			
効率性		<ul style="list-style-type: none"> ・地元からの要望も強く、町からのえん堤建設要望も出ており、円滑で早期の事業執行が可能である。 			
(3)環境適合性		<ul style="list-style-type: none"> ・国道等からの視認性を考慮し、化粧型枠等により周辺景観に配慮する。また、工事による法面については緑化を図るなど環境保全に努める。 			
(4)優先性		<ul style="list-style-type: none"> ・当溪流は土砂災害緊急整備5ヶ年計画に位置付けられている。 ・土石流危険区域には人家18戸、国道179号(緊急輸送路)、(一)吉永下徳久線、町道、下宿集会所がある。 ・流域状況は荒廃が進み、土砂流出の危険性が高まっているため、下徳久地区の人命・財産等を保全する早急な対策が必要である。 			

しもじゆくがわ
下宿川
[佐用町]

計画概略図
縮尺1:2,800

流域面積A=0.08km²

凡例	
	事業実施箇所
	土石流危険区域
	保全人家等



えん堤工 H=8.0m、L=50.0m



位置図
1:50,000

上津中学校(避)

中学校

町道徳久14号線
(避難路)

下宿集会所

(一)吉永下徳久線

通常砂防事業 【 下宿川 (佐用町) 】



上津中学校(避難所)
及び町道德久14号線



県道吉永下徳久線



下宿集会所

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
詳細設計	■			
用地買収		■		
えん堤工			■	■

通常砂防事業 【 下宿川 （佐用町） 】



溪流荒廃状況



溪流荒廃状況



風倒木状況